日本航空 OB 乗員
有志の会ニュース

2018. 4.25
No.18-009

HP：http://jalfltcrewob.web.fc2.com/
Mail：jalfltcrewob@gmail.com

安全で明るい JAL

# 乗員計画は 2020 年に 12.5%増へ達成可能か？ 進運航本部長 「構造的な改革、出来ると言うか、やらなければならない。」

3 月 20 日の春闘団交で、2020 年に向けての乗員計画について労使の議論要旨を紹介します。

組合：経営は、生産体制を整える為に、乗員必要数（在籍数とは違う計画上の数字）を 2016 年度対比で 112.5%にすると計画しています。

しかし、乗員組合は、2020 年に向けて傷病や移行訓練などによりマンニングとして稼働出来ない乗員の割合によっては、40 名程度のマンニング不足に陥る可能性。更にマイナス要素として、

①A350 導入による訓練非稼働の増加

②完全には止まっていない乗員流失

③J-AIR からの帰任遅れ

具体的な対策は考えているか？

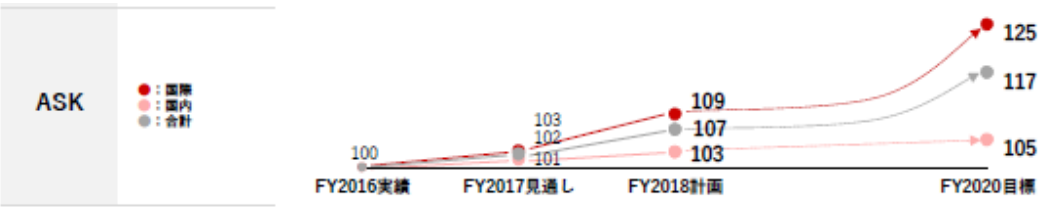
進運航本部長：構造的な改革をしようと思っている。

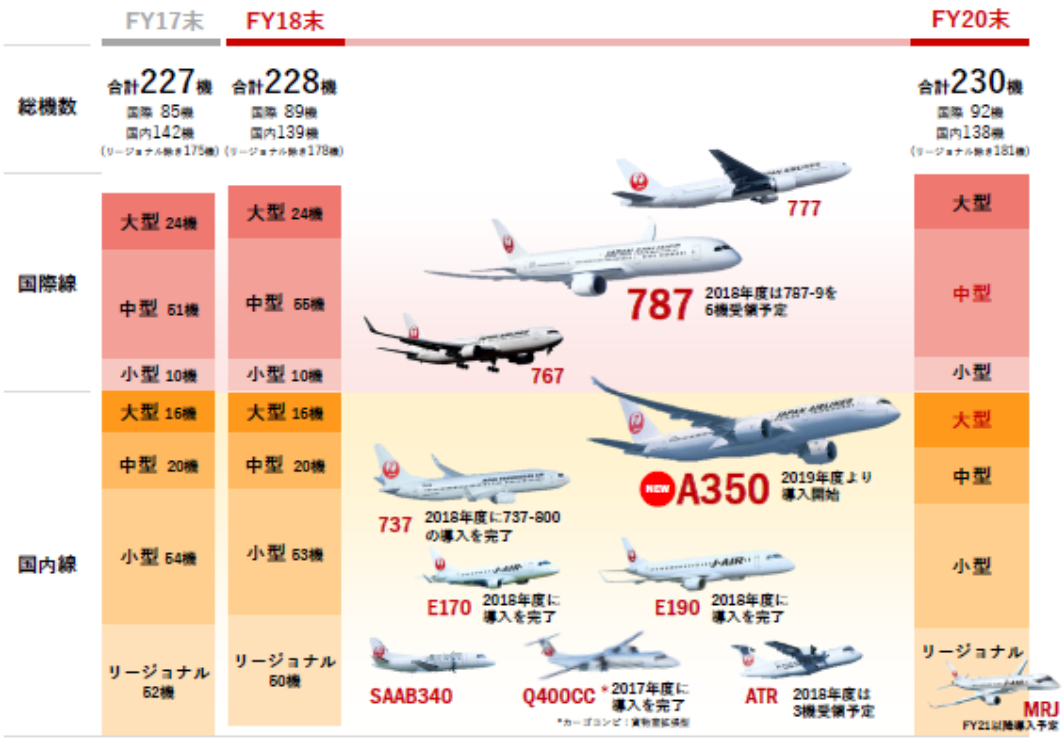
組合：自信を持って言えるのか？

進運航本部長：できるというか、やらなければならないと思っています。

# 特別運航乗務員制度導入や乗務時間延長強行
# 2020年に向けて（？）の構造的改革
# 詳細は乗員速報 65-228

2 月 28 日 JAL ローリングプラン抜粋



**お手盛り賞与**
**人員不足で事業計画は拡大出来ず**
**「止むを得ず解雇」の整理解雇者は**
**職場に戻さない**
**安全運航に対する懸念も**

皆さん
2018 年も
カンパ支援・取り組み参加
宜しくお願い致します
OB 乗員有志の会：カンパ振込先

## 今後の日程

＊宣伝行動・各地集会：私たちはあきらめない!!!
原告団 HP 日程参照

＊山口 宏弥氏 著書紹介

「安全な翼を求めて」　　アマゾン書評

・詳細は、枠内をクリックして御覧下さい。